

有珠 善光寺

【所在地】伊達市有珠町124

【お問合せ】☎ 0142-38-2007

【アクセス】

JR有珠駅から徒歩約25分、車の場合、道央自動車道伊達IC又は虻田洞爺ICから約20分

【ホームページ】

<https://www.usu-zenkoji.jp/>



様似 等澍院

【所在地】様似郡様似町潮見台11-4

【お問合せ】☎ 0146-36-2263

【アクセス】

様似駅からバスで5分
様似郷土館

様似駅からバスで5分
【ホームページ】

<https://tojuin.jimdo.com/>



厚岸 国泰寺

【所在地】厚岸郡厚岸町湾月1丁目

【お問合せ】

国泰寺 ☎ 0153-52-3064

海事記念館 ☎ 0153-52-4040

【アクセス】

国泰寺

厚岸駅よりバスにて国泰寺前下車、徒歩1分

車の場合、厚岸駅より4km

【海事記念館】

厚岸駅から徒歩で8分

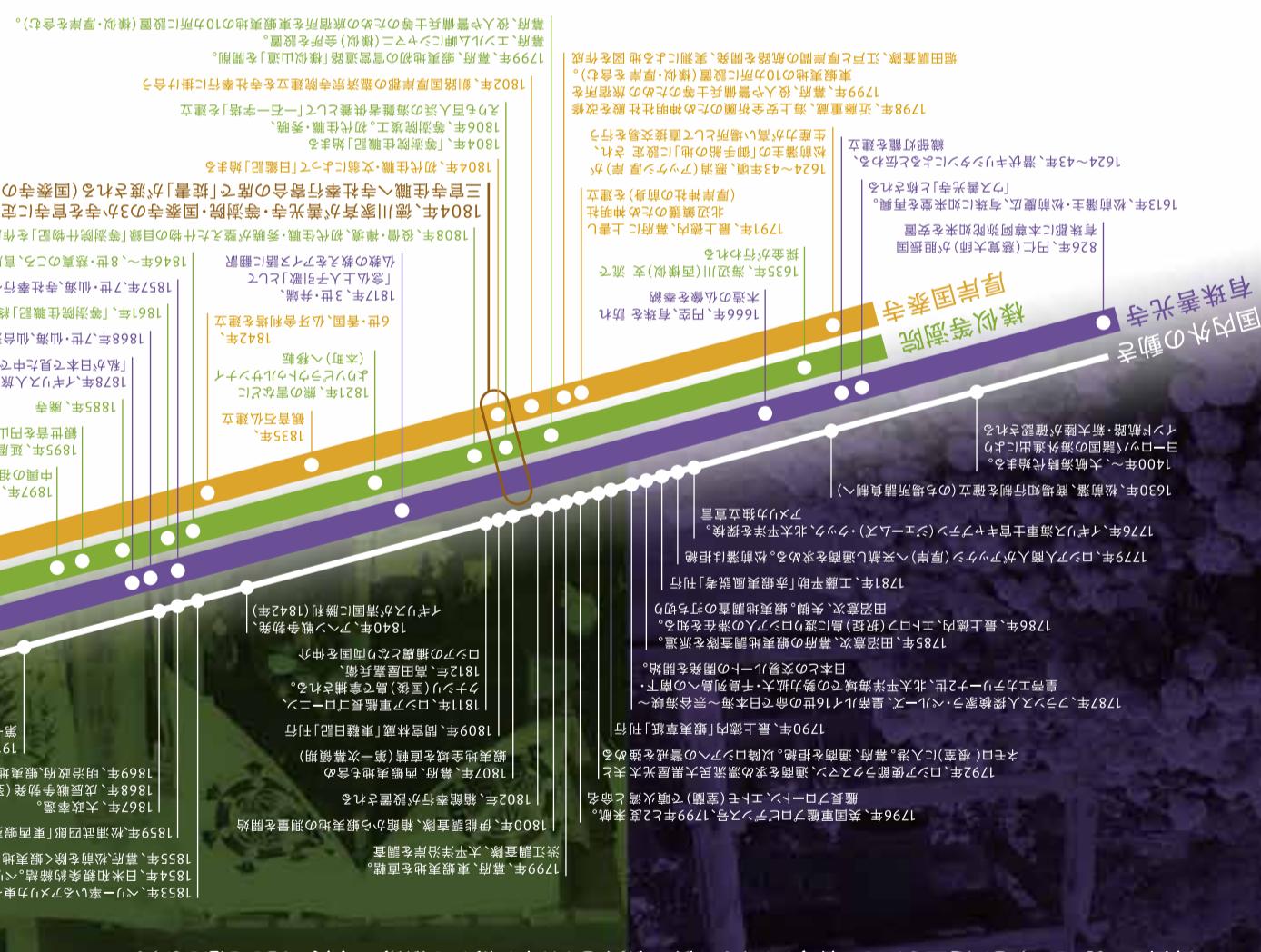
【ホームページ】

<http://edu.town.akkeshi.hokkaido.jp/kaiji/bunka/66/>



蝦夷三官寺の歴史

History of Ezo Sankanji

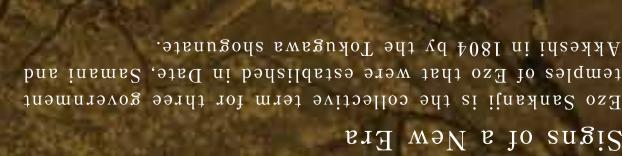


「外國之境」を以て地の建築立地が三官寺なり、その後も蝦夷寺の回響はひびきを續ける。

北大洋洋貿易の大本拠としての重要性を失いつつあるが、正に幕府時代の蝦夷寺は、その歴史的意義を今でも語り継ぐべきものである。

この時代、大航海時代が幕を閉じ、江戸時代の新航路、新大陸の發現が大きな出来事であった。

この建物は1802年箱館奉行が主導する「蝦夷地の開拓と貿易の促進」の政策の一環として建設されたものである。

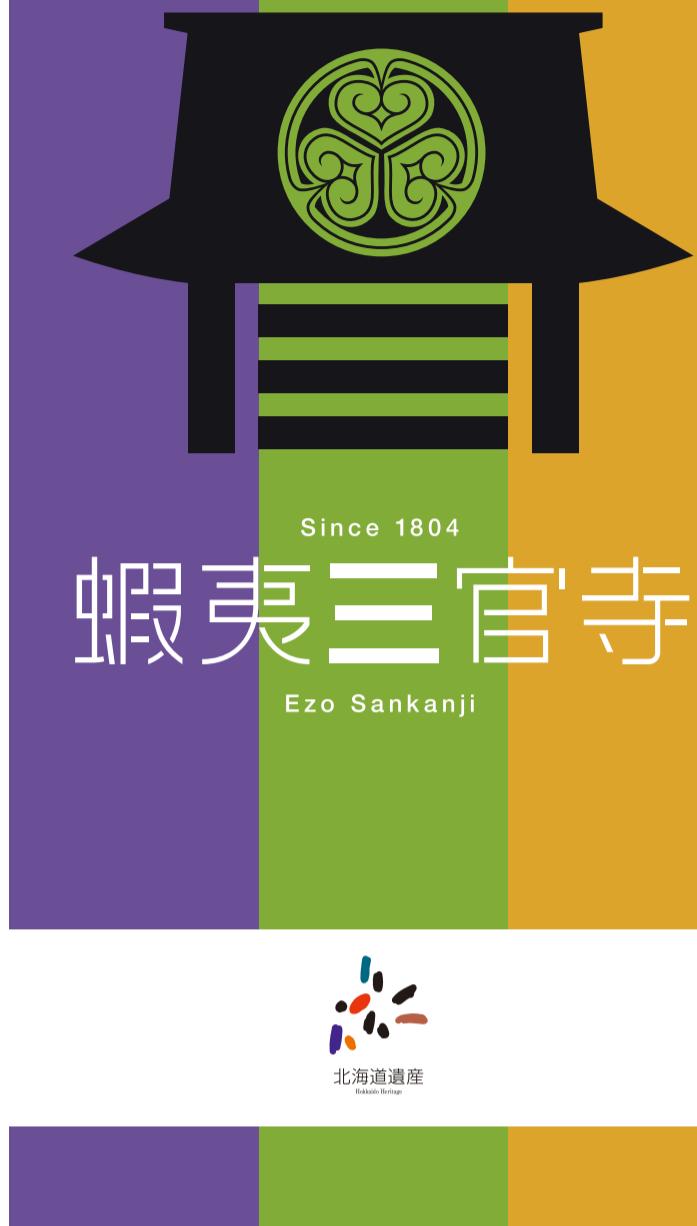


Sights of a New Era



蝦夷三官寺

Ezo Sankanji



なぜ?

有珠・様似・厚岸が選ばれたのですか?

18世紀末、幕府は千島列島を南下していたロシアへの対策として、東蝦夷地と呼ばれた太平洋側を直轄しました。

この時代は外国船が頻繁に蝦夷地に現れ、ロシアの蝦夷地への南下と影響への不安など幕府も緊張を深めています。南下対策として、幕府からは役人たちが蝦夷地に派遣されるようになりました。また交易のほか交通や行政の要所として会所(かいしょ)が置かれ、警備にあたる南部・津軽の藩士、出稼ぎ人など和人が多く滞在するようになりました。そこで亡くなる和人も多くいたので葬儀と埋葬を行う寺が必要となりました。

有珠善光寺、等瀬院、国泰寺はそれぞれ距離が近すぎないことや、天然の良港があることなど設置場所になった決め手と考えられています。

Why? Reasons why Usu, Samani and Akkeshi were selected

There were many government security offices (jinya) and trading posts in various parts of Ezochi, and these areas were populated by ethnic Japanese (Wajin) from the main island of Japan. For those Japanese, temples were necessary for funerals, among other reasons. Relatively far from each other, these locations were selected to cover the Japanese settlements.

小樽

札幌

ニセコ

伊達市有珠

千歳



函館



古来の信仰に支えられた、
有珠湾をのぞむ風光明媚な名刹

有珠 浄土宗 大白山道場院 善光寺

826(延長4)年、比叡山天台宗の僧侶・円仁(慈覚大師)が有珠山頂に現れた阿弥陀如来を木像に刻み、小堂を作り安置したのが開基とされる。また、古くからこの地に入っていた和人が、信州善光寺の御本尊を模した像を安置するため小堂を建てたのが前身とも考えられている。1612(慶長18)年には、松前藩主・松前慶広が荒廃していた如来堂を再興し、ウス善光寺如来堂として建立した。蝦夷三官寺の設置にあたり、幕府はウス(有珠)善光寺と寺号を定め、浄土宗の寺院とした。御本尊は津軽の今別本覚寺の貞伝上人作の銅の秘仏・阿弥陀如来像である。幾度なる有珠山噴火の度に寺は被害を受けたが、修復され江戸時代当時の姿を今も留めている。

1974(昭和49)年、境内一帯が「善光寺跡」として国の史跡に指定されている。



Usu Zenkoji Temple of the Jodo sect

A temple looking out on Usu Bay, which is famous for its scenic beauty and which has been supported by ancient Japanese beliefs

【拝観について】

ガイド/宝物館拝観は有

■本堂 拝観料/無料 拝観時間 午前9時から午後5時

■宝物館(完全予約制)

拝観料/大人500円・高校生以下400円

開館時間/午前9時から午後4時

お問合せ/TEL.0142-38-2007

名寄

旭川

蝦夷三官寺 3つの「なぜ?」

なぜ? 3つのお寺が置かれたのですか?

当初、お寺は全部で5つ置かれる予定でした。箱館奉行は、箱館(函館)~ヤマクシナイ(八雲町山越内)、ヤマクシナイ~ウス(伊達市有珠)、ウス~シャマニ(様似)、シャマニ~クスリ(釧路)、クスリ~ネモロ(根室)間に建立する案を幕府に提出します。そしてまず2~3寺のうちに2寺を建立する予定でした。1804(文化元)年、三官寺となる3寺は建立されましたが、残りは幕府の財政難のため実現しませんでした。

ちなみに、江戸期には「三ヶ寺(さんかじ)」と呼んでいたことが資料からわかつており、「三官寺」と呼ぶようになったのは明治以降と思われます。

Why? Reasons why the three temples were established

The shogunate initially planned to build five temples across Ezochi, but had to settle for three due to financial difficulties.

様似町



良港を抱く日高の要に置かれた
蝦夷三官寺の筆頭寺院

様似 天台宗 烏賀山厚澤寺 等瀬院

様似は天然の良港・エンルム岬を中心に、いにしえより栄えていた。寺が設置された時代にはシャマニ(様似)会所が置かれている。当初、様似川沿いに建立されたが、繰り返す川の氾濫、クマの出没により移転した。建立200年の2006(平成18)年、4度目の移転が現在の地となる。1885(明治18)年、幕府消滅による住職不在のため廢寺となる。その後、塚田純田の尽力により再興された。1895(明治28)年、西國三十三札所にならい、寺の近隣にある円山(觀音山)に信者の寄進で三十三体の觀音像を安置した。

三寺の中で、等瀬院は首座を与えられていたという。御本尊は木造の薬師如来像である。また、鎌倉時代の作とされる聖觀世音菩薩像なども祀られており、現在の15代住職へと引き継がれている。



護摩堂 創建時の材料も使
い移築修復された



百万遍念珠箱 念仏を唱
える際に使用した



聖觀世音
菩薩像
鎌倉時代
作と推定さ
れる

なぜ?

異なる3つの宗派
なのですか?

まず、徳川家と親密な寺院の宗派が選ばれました。老中の牧野忠精(ただきよ)は、その中でも本山が淨土宗の増上寺・天台宗の寛永寺・臨濟宗の金地院の末寺(所属する寺)とすることを意見しました。選ばれたこれら宗派は徳川家の菩提寺などいずれも有力な寺院でした。背景には、多様な宗教者の流入や反国家的な宗派の取り締まる狙いがありました。

もっとも重要だったのは蝦夷地でのキリスト教の排除です。千島列島にはキリスト教(ロシア正教)を信仰するアイヌの人々がいたため、幕府は蝦夷地にキリスト教が広まるのを恐れていました。住職によってアイヌの人々への仏教の普及も行われましたが、強いてその風習を変えさせるものではなく、「勝手次第」として干渉しませんでした。

Why? Reasons why three different sects were chosen

These sects were selected from among those with close relations with the Tokugawa clan, which inherited the shogunate in the Edo period. By selecting these sects, the shogunate also tried to enforce a crackdown on Christians to prevent that religion from spreading.

厚岸町

釧路

根室

「蝦夷三官寺」建立の時代

Historical background behind the establishment of Ezo Sankanji

Growing interest in Ezo (also known as Ezochi, today's Hokkaido) among foreign countries and a wind of change beginning to blow across Japan as a harbinger of the Meiji Restoration

18世紀末は蝦夷地激動の時代でした。1789(寛政元)年、根室地域のアイヌが松前藩の支配に蜂起した「クナシリ・メナシの戦い」が勃発。同じころ、ラッコの毛皮を求めて千島列島を南下したロシアがウルップ島(択捉島の手前)まで到達しており、日本へ通商を求めています。さらに、北太平洋極東海域への探検熱が高まっていたヨーロッパの船もやってくるなど外国のまなざしが集まっています(*年表参照)。この様子は江戸にも伝わり、それまで幕府の統治の外にあった蝦夷地を領土とする足がかりとして蝦夷三官寺は、設置されました。

19世紀に入ると、工業の発展著しいアメリカの捕鯨船が灯油や潤滑油などの原料になる鯨油を求めて日本近海へ出没。中継地として蝦夷地にも寄港するようになります。地理的な重要性はますます高まっていきました。その後、ペリー来航をきっかけに、アメリカやロシアなど外国との国交が開かれましたが、蝦夷地はそれ以前から、東西が接觸する境界として、最前線の地だったといえるでしょう。

ヤマザクラの咲く、
東蝦夷地の門となった禅寺

厚岸 臨済宗 五山派*景運山 国泰寺



蝦夷三官寺国泰寺関連資料
「日鑑記」など829点が残る



老桜樹 1830年に石巻から
移植したと伝えられる桜



仏牙舍利塔 六代住職、
香国により建立された

現在は南禅寺派

Akkeshi Kokutaiji Temple of the Rinzai sect (Gozan) A Zen temple with Sargent's cherry trees that served as a gateway to eastern Ezochi

【拝観について】

ガイド/希望により対応

■本堂 拝観料/100円 拝観時間/午前9時から午後4時

■厚岸町郷土館(国泰寺関連資料を展示)

入館料/100円・高校生以下無料 団体/60円(25名以上)

休館日/月曜及び祝日の次の日 ※11月16日~4月15日まで冬期休館

お問合せ/海事記念館文化財係 TEL.0153-52-4040

【拝観について】

ガイド/有(事前予約制)

拝観料/無料

拝観時間/午前9時から午後5時まで

※法要などの都合により拝観できない場合がありますので、事前に電話でご連絡ください。

お問合せ/TEL.0146-36-2263

■本堂 拝観料/無料 拝観時間/午前9時から午後4時

■厚岸町郷土館(国泰寺関連資料を展示)

入館料/100円・高校生以下無料 団体/60円(25名以上)

休館日/月曜及び祝日の次の日 ※11月16日~4月15日まで冬期休館

お問合せ/海事記念館文化財係 TEL.0153-52-4040